

平成 23 年度 (2011)  
慶應義塾大学入学試験問題

商 学 部

地 理

- 注 意
1. 受験番号と氏名は、解答用紙 A (マークシート) と解答用紙 B のそれぞれ所定の欄に必ず記入すること。さらに、解答用紙 A (マークシート) の受験番号欄をマークすること。
  2. 解答は、必ず指定された解答用紙の所定の欄に記入ないしマークすること。解答欄外の余白および採点欄には一切記入してはならない。
  3. 解答用紙 A (マークシート) への記入に先立って、用紙上に記載された注意事項を必ず読むこと。
  4. 解答用紙 A (マークシート) の解答欄にマークするときには、すべて HB の黒鉛筆を使用し、また、次の解答例に従うこと。  
(解答例) 

(12)
------

 と表示のある問いに対して、3 と解答する場合は、右に示すように解答欄 

(12)
------

 の③にマークすること。  
なお、2桁の数字の場合には、以下のようにマークすること。  
例えば、空欄 

(19)
------

(20)
------

 の解答が 3 6 の場合、解答欄 

(19)
------

 の③にマークし、解答欄 

(20)
------

 の⑥にマークする。
  5. 問題用紙は下書きに用いてよろしい。
  6. この冊子の総ページ数は 8 ページである。

(12)

0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0

試験開始の合図とともに全てのページが揃っているか確認してください。ページが抜けていたり重複するページがあったら直ちに監督者に申し出てください。

《指示があるまで開かないこと》

## I. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

アジア経済の変化は大きい。東南アジアでは、域内の経済開発や平和・安定を目指して、1967年にASEAN<sup>①</sup>が結成された。ASEAN 設立当初 (1) (2) であった加盟国数は、その後増加し、1999年の (3) (4) の加盟を受けて (5) (6) になった。また、1990年代に入ると、(7) (8) と呼ばれる自由貿易地域<sup>②</sup>が創設され、東南アジア域内の貿易の拡大や投資の促進などが図られるようになった。東南アジアにおいてここ数十年の間に急速に工業化が進んだ背景には、一般に、(9) (10) から (11) (12) への工業化政策の転換がある。

中国は、沿海部を中心に経済特区などを設けて多くの外国企業を誘致し、いまや (13) (14) と呼ばれるほどである。経済特区の例としては香港に近い (15) (16) が、経済技術開発区の例としては長江流域でターイェ（大冶）鉄山に近い (17) (18) があげられる。いまや生産量（台数）が世界第1位という製品も多く、その中には、2002年時点で中国の世界シェアが4割程度の (19) (20) や8割ほどにも及ぶ (21) (22) などが含まれる。また主要な貿易品目の変化も大きく、中国にとっての最大輸出品目は、1985年の (23) (24) から2006年の (25) (26) へと変化している。ただし、著しい経済成長を遂げる一方で、沿海部と内陸部との間で大きな経済格差も目立ってきており、それが都市への人口集中を加速させる一要因となっている<sup>③</sup>。このような地域格差を是正するために2000年頃に始められた計画が (27) (28) である。

1996年に (29) (30) に加盟して先進国入りを果たしたと言われる韓国においても、経済成長<sup>④</sup>に伴って生じた都市農村間の経済格差は大きな問題となった<sup>⑤</sup>。また、人口の大都市一極集中も深刻であり、2008年における首都ソウルの人口は全人口の (31) (32) 程度である。

中国とともに、新興市場国 (33) (34) の一員として世界の注目を集めているのがインドである。その国土面積は世界全体の (35) (36) 強であるが、近い将来中国を抜いて、人口世界一になると予想されている。特に (37) (38) において出生率の高い州が多い。また、(39) (40) が全体の8割程度を占めるこの国には、カースト制と呼ばれる身分階級制度<sup>⑥</sup>があり、今なお差別は社会に根強く残っている。

問1 文中の空欄 (1) (2) ~ (39) (40) にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (1) ~ (40) にそれぞれマークしなさい。なお、同じ語句を 2 回以上使っても構いません。

《語群》

- |                |          |                |               |
|----------------|----------|----------------|---------------|
| 11 2%          | 12 5%    | 13 10%         | 14 15%        |
| 15 20%         | 16 5カ国   | 17 8カ国         | 18 10カ国       |
| 19 12カ国        | 20 AFTA  | 21 APEC        | 22 ASEM       |
| 23 BRICs       | 24 GCC   | 25 IMF         | 26 NIEs       |
| 27 OECD        | 28 WTO   | 29 アモイ (廈門)    |               |
| 30 イスラム教徒      | 31 衣類    | 32 ウーハン (武漢)   |               |
| 33 カメラ         | 34 カンボジア | 35 機械          | 36 キリスト教徒     |
| 37 シェンチェン (深圳) |          | 38 自転車         | 39 シャンハイ (上海) |
| 40 少量生産少量消費型   |          | 41 西部大開発       | 42 世界の工場      |
| 43 世界の成長センター   |          | 44 石油          | 45 繊維         |
| 46 大量生産大量消費型   |          | 47 チョンチン (重慶)  |               |
| 48 鉄鋼          | 49 テレビ   | 50 電話機         | 51 東部大開発      |
| 52 東北振興        | 53 南部    | 54 ハイナン (海南)   | 55 ヒンドゥー教徒    |
| 56 北部          | 57 ミャンマー | 58 輸出指向 (志向) 型 |               |
| 59 輸入代替型       | 60 ラオス   |                |               |

- 問2 下線部①の加盟国であるベトナムが、社会主義型市場経済を目指すために1986年に採用した政策を何というか。解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。
- 問3 下線部②に関連して、1995年に南米で発足した関税同盟の略称をアルファベットの大きい文字で何というか。解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。
- 問4 下線部③について、農村部から沿海の工業都市部への大量の出稼ぎ労働者のことを何というか。漢字3文字で解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。
- 問5 下線部④について、1960年代後半から1970年代にかけての韓国経済の高度成長のことを何というか。解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。
- 問6 下線部⑤について、農村の近代化を図り地域格差を解消するために1970年代に始められた活動を何というか。解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。
- 問7 下線部⑥について、4つの身分 (ヴァルナ) をカタカナでそれぞれ何というか。身分の高い順に左から、解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。

## II. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

第二次世界大戦後、ヨーロッパの実質的統合をもたらした原動力は、EUの発展にある。EUの歴史的出発点は、時のフランス外相ロベール・シューマンの声明を機に1952年に結成された (41) (42) である。さらに1958年にはEECを発足させ、経済的統合を進めた。1967年以降はECと呼ばれてきたが、(43) (44) の発効にともない、1993年からEUに改組・発展した。

EUの組織としては、行政府にあたるヨーロッパ委員会<sup>①</sup>をはじめ、加盟国の直接選挙によって選ばれるヨーロッパ議会(本会議)<sup>②</sup>、またEUの法令関係訴訟を扱う司法機関として欧州裁判所<sup>③</sup>などがあるが、その首都機能は域内に分散している。

さて、EU加盟諸国は早くから域内障壁の除去に取り組んできた。移動に不可欠な交通網の整備・拡充の例を挙げると、(45) (46) 海峡の下に1994年に海底鉄道トンネルが開通、ロンドン・パリ間を高速列車 (47) (48) が結ぶ。輸送手段と産業協力という点では、EU主要国の分業で各部品をつくり、フランスの (49) (50) で最終的に組み立てられる (51) (52) 製造のような例もある。

人の移動という点では、高等教育レベルの人材育成を目的とする (53) (54) 計画が1980年代から開始され、EU内の大学生は域内の留学先大学で単位修得が可能になった。また1995年に発効された (55) (56) により、締結国間の国境における出入国審査が廃止された。国際観光はもちろん、労働者の国際移動も多いが、その内訳は国によって異なる。EU域外からの外国人労働者については、2002年および2005年の統計によれば、フランスではアルジェリアと [ア] がその二大出身国であるのに対し、ドイツでは [イ] が大多数を占めた。いずれも大部分が [ウ] 教の信者である点は、共通している。

2002年1月から単一通貨ユーロの一般流通が開始<sup>④</sup>され、EUの市場統合が実現した。これは従来のドルを基軸通貨とする国際通貨体制に重要な変化をもたらした。ちなみにユーロを発行する欧州中央銀行は、ドイツの金融都市 (57) (58) にある。

2004年には (59) (60) 三国を含む (61) (62)<sup>⑤</sup> が、また2007年にはルーマニアと (63) (64) が加盟した結果、EUは (65) (66) となり、その東端は (67) (68) に達した。この東欧への拡大統合により、欧州の産業・経済主軸も変化した。現在のEU中心軸を形成するのは、欧州の大動脈ライン川<sup>⑥</sup>を中心にロンドン付近から南ドイツ・北イタリアに至る地帯で、その形状から (69) (70) と呼ばれている。またスペイン東岸から北イタリアに達する地中海岸は、知識集約型ハイテク産業の集積が進んでおり、ヨーロッパの (71) (72) と呼ばれる。

むろん地域格差の是正は重要な課題だが、国内で問題を抱えている国もあり、例えば (73) (74) では (75) (76) 系フラマン人と (77) (78) 系ワロン人による言語紛争が続いてきた。イタリアの南北問題も深刻だが、これとは別に皮革・宝飾・衣服などの伝統工業から発達した (79) (80) などの都市を中心とする「第三のイタリア」が注目されている。

問1 文中の空欄 (41) (42) ~ (79) (80) にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (41) ~ (80) にそれぞれマークしなさい。なお、同じ語句を2回以上使っても構いません。

## 《語群》

- |              |            |                  |             |
|--------------|------------|------------------|-------------|
| 11 10カ国      | 12 15カ国    | 13 25カ国          | 14 27カ国     |
| 15 ECSC      | 16 ERDF    | 17 EURATOM       | 18 EU憲法     |
| 19 TEE       | 20 アイルランド  | 21 アウクスブルク       | 22 アジア      |
| 23 アムステルダム条約 | 24 エアバス    | 25 エーゲ海          | 26 エラスムス    |
| 27 オイレギオ     | 28 カスピ海    | 29 関税と貿易に関する一般協定 |             |
| 30 グリーンベルト   | 31 クロアチア   | 32 ゲルマン          | 33 黒海       |
| 34 サンベルト     | 35 シェンゲン協定 | 36 シリコングレン       | 37 シリコンコースト |
| 38 スイス       | 39 スラブ     | 40 セントジョージズ      | 41 ソクラテス    |
| 42 ダ・ヴィンチ    | 43 トゥールーズ  | 44 ドーヴァー         | 45 ナポリ      |
| 46 バルト       | 47 ハンガリー   | 48 フランクフルト       | 49 ブルーバナナ   |
| 50 ブルガリア     | 51 ベネルクス   | 52 ベルギー          | 53 ベルリン     |
| 54 ボスポラス     | 55 ボローニャ   | 56 マーストリヒト条約     | 57 マルセイユ    |
| 58 ユーロスター    | 59 ユーロライン  | 60 ラテン           | 61 リヨン      |
| 62 ローマ条約     |            |                  |             |

問2 下線部①から③について、それぞれの機関が設置されている都市名を、解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。

問3 文中の空欄 [ ア ] と [ イ ] にふさわしい国名を、また [ ウ ] にふさわしい宗教名を、解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。

問4 下線部④に関連して、この時の EU 加盟国のうち、ユーロに参加しなかった3つの国を、解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。ただし、順不同で構わない。

問5 下線部⑤に関連して、2004年に EU に新加盟したうち、民族紛争により南北に分断している国の名前を、解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。

問6 下線部⑥に関連して、2カ国以上の領域を流れ、国際条約によって諸国の船舶の自由な航行が認められている河川を何と呼ぶか。解答用紙 B の所定の解答欄に記入しなさい。

## Ⅲ. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

アメリカ合衆国は、日本の約 (81) (82) 倍の面積がある。その気候は、ほぼ西経 (83) (84) 度線を境に西側が (85) (86) 地域となっている。その広い国土にはさまざまな気候区が見られ、例えば、カリフォルニア州サンフランシスコ周辺の気候区は (87) (88) と呼ばれている。アメリカ合衆国では局地風も知られ、例えば、ロッキー山脈の東斜面を吹き下りる (89) (90) がある。

アメリカ合衆国は自然環境のみならず民族構成も多様である。初期の移民の多くは北西ヨーロッパ系の人々であった。その中でも、WASPと呼ばれる人々<sup>①</sup>がアメリカ合衆国の政治・経済の発展に大きな役割を担ってきた。東海岸北部の植民地化が始まる17世紀から19世紀にかけて、東部から西へ新たな開拓地を求める人口移動現象<sup>②</sup>が見られた。1862年には土地を開拓民に無償で与える法律を制定する<sup>③</sup>など、中央平原の開拓を進める一方、多くのネイティブアメリカンに移住を強要してきた。その後、移民の出身地域も時代と共に変化し、近年ではアメリカ合衆国の人口の約3分の2をヨーロッパ系の人々が占め、次いで (91) (92) , その次に (93) (94) の人々という順に多くなった。

アメリカ合衆国では多様な農業地域が適地適作により形成されている。小麦の主な産地はプレーリーから (95) (96) <sup>④</sup>にかけて広がっている。この (95) (96) での農業を可能にしてきたのは (97) (98) によるところが大きい。また、大豆の生産は (99) (100) 州などで盛んである。ミシシッピ州やジョージア州を中心にした地域も有名な農業地帯<sup>⑤</sup>のひとつである。他にも、北東部では (101) (102) が盛んである。

アメリカ合衆国の工業については、20世紀前半に、大西洋岸から五大湖沿岸にかけて重工業を中心に発展した<sup>⑥</sup>。この地域は、五大湖を運河で結んだ水運と (103) (104) 鉄山、 (105) (106) 炭田などの地下資源にも恵まれていた。1970年以降は、北緯 (107) (108) 度線以南の地域に先端技術産業が発展した<sup>⑦</sup>。産業集積地域ごとに呼び名があり、フロリダ州オーランド付近の (109) (110) , テキサス州ダラスなどを中心とした (111) (112) などが有名である。

このように時代と共に産業の重心を移動させながら、今日なお、アメリカ合衆国は世界経済の中心に位置している。2004年と2006年における工業製品の輸出額に占める各国の割合を見てみると、 (113) (114) ではアメリカ合衆国が首位、以下、フランス、ドイツ、カナダと続いている。また、 (115) (116) ではアメリカ合衆国が首位、以下、ドイツ、オランダ、メキシコなどが上位を構成している。アメリカ合衆国の貿易依存度を見ると、EU 諸国や NIEs の国々に比べて (117) (118) 。

問1 文中の空欄 (81) (82) ~ (117) (118) にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (81) ~ (118) にそれぞれマークしなさい。なお、同じ語句を 2 回以上使っても構いません。

《語群》

11 15	12 20	13 25	14 30
15 37	16 39	17 41	18 43
19 80	20 100	21 120	22 アイオワ
23 アジア系	24 アパラチア	25 アフリカ系	26 医薬品
27 医療用機器	28 エレクトロニクスハイウェイ		
29 エレクトロニクスベルト		30 園芸農業	31 温暖湿潤気候
32 温暖冬季少雨気候	33 カルガリー	34 カンザス	35 乾燥
36 グレートプレーンズ	37 ケベックラブラドル	38 航空機	39 五大湖沿岸
40 コンピュータ	41 湿潤	42 乗用車	
43 シリコンアレー	44 シリコンヴァレー	45 シリコンデザート	
46 シリコンプレーン	47 シリコンマウンテン	48 西岸海洋性気候	49 西部
50 セントラルヴァレー	51 帯水層	52 高い	53 たばこ
54 地中海性気候	55 チヌーク	56 同等である	57 東部
58 トルネード	59 ネイティブアメリカン		60 ノースダコタ
61 バーミングハム	62 ハリケーン	63 ピードモント台地	64 低い
65 ヒスパニック系	66 ブリザード	67 豊富な降水量	68 ボラ
69 ミシガン	70 メサビ	71 酪農	
72 リサーチトライアングルパーク		73 ロッキー	

問2 下線部①について、WASPのPは何の頭文字をとったものか。カタカナで、解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

問3 下線部②の現象を何と呼ぶか。漢字4文字で、解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

問4 下線部③の法律を何と呼ぶか。カタカナで、解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

問5 主に下線部④の地域で利用される灌漑農法を何方式と呼ぶか。カタカナで、解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

問6 下線部⑤の地域一帯を何と呼ぶか。カタカナで、解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

問7 下線部⑥に関連して、オハイオ州アクロンを代表する工業製品は何か。解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

問8 下線部⑦の地域に対して、それ以北の地域を指して何と呼ぶか。カタカナで、解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。